



鹿児島県理学療法士連盟
ホームページ

NEW Propulsion

鹿児島県理学療法士連盟 広報誌



<https://pt-renmei.jp/kagoshima/>

田中まさし先生 来鹿！



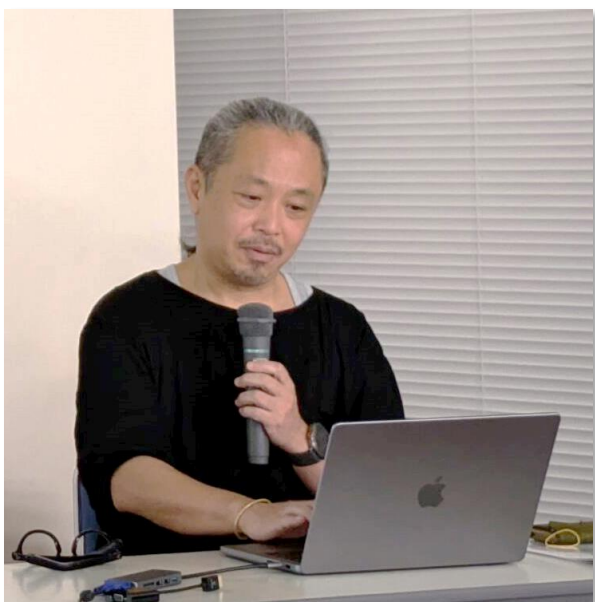
令和6年8月26日、田中まさし先生が来鹿され、台風接近が心配される中、出水市のご施設訪問と中村素子議員の出席もいただき、意見交換会を行わせていただきました。今夏は鹿児島県内のご施設を3日間かけて訪問、中日には講演会も予定しておりましたが、台風のため、2日目以降の予定は中止となりました。半日の鹿児島滞在でしたが、皆様のご協力のおかげで非常に有意義で濃密な時間となりました。出水市の先生方、また中止となってしまいました。後援会含めた2日目以降のスケジュールリングにご協力いただいた方々、本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします！



WELCOME TO KAGOSHIMA



令和6年度 第1回鹿児島県理学療法士リーダー塾



ひふみよ株式会社ホームページ
<https://hifumiyo.co.jp>



2024年第1回鹿児島県理学療法士リーダー塾
テーマ：障がい者福祉と地方の持続可能性

講師：白澤 繁樹氏

ひふみよ株式会社 代表取締役



講師紹介：(一社)全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会 役員、鹿児島県支部 支部長、IT・クリエイティブ業界出身。自由な発想で可能性を追求する障害福祉ベンチャー「ひふみよ株式会社」代表取締役。就労継続支援をベースにスパイスカレーやクラフトビールなど多様性が活かせる仕事のステージ作りに進出中。

令和6年度第1回鹿児島県理学療法士リーダー塾を6月21日(金)に開催いたしました。今回、ひふみよ株式会社代表取締役の白澤繁樹さんを講師にお招きし、「障がい者福祉と地方の持続可能性」というテーマでお話しして頂きました。生きづらさや貧困、障害のある方が社会全体と共に成長し、地域の中で経済的自立しながら生活をしていくことを目標に就労継続支援型事業所を中心に事業展開をされております。可能性の最大化にフォーカスしその上で、自由な発想で可能性を追求する「福祉障害ベンチャー」として、一人一人の個性にも着目し作業や仕事の中でも「楽しいを得意」にしていけるような仕事内容はあえての非効率を図っているそう。あえての非効率化によって雇用が生まれ、独創性が育ち、そこに価値が付き所謂「やりがい」のみではなく、事業として需要が生まれ組織として社会参画されています。元々福祉業界といえど社会の経済活動の歯車からは、少し離れたところにいると考へますが、その中で価値を高め、一つの事業として経済活動へ参加していくといった、一種の殴り込みのような感覚を覚えました。そうした中ではしっかりとした出口戦略がありそのためのプロセスを大切に歩んでいるからこそ一つ一つ違った形・色の「ひふみよベース」が出来ているのだらうと強く感じ、これこそが個の強さなのだと感じました。

今後、青年局副局長として、理学療法士の皆様と一緒に学んでいきたいと強く思いました。また次回以降、リーダー塾にも是非ご参加ください。

鹿児島県理学療法士連盟 青年局副局長 村山啓一郎

教えて！ 村山先生！



今回は、「田中先生のリハビリ専門職への影響」についての質問です。

+ 新しい質問

多職種への影響 ↑ ↓

地方議員

リハ議連

自民党応援

連盟活動

田中まさし先生のご活躍は、作業療法士や言語聴覚士にも影響があるのでしょうか？

ご存じのように、田中先生は理学療法士です。が、議員に成られてからの活動として一貫して「リハビリ専門職」の代表として動かれています。

その根底には、「国民の為」の政治家であるという信念を感じます。

勿論、我々の組織代表として理学療法士の身分向上等にも力を入れておられます。が、それだけでは周りの方々への理解は得られません。国民の為に何が出来るのか、を考えた時に、PT・OT・STのリハビリ専門職の技術・力が必ず寄与できるとの考えを他の議員に伝え、理解を得る（応援して下さる国会議員を増やす）事が重要です。

その目に見える活動の1つが、自民党厚生労働部会リハビリテーションに関する小委員会事務局長代理や、リハビリテーションを考える議員連盟事務局次長にて、PTのみならず、OT・STの協会長らと活動を共にし、リハ専門職の要望も含め、国民の為に我々に何が出来るのかをアピールされています。

理学療法士の資格を持ったリハ専門職の代表議員はまだ1人です。が、その1人が周りの理解を得ながら活動していく事は、作業療法士や言語聴覚士の将来にも必ず良い影響があると思います。是非、これからも応援のほど、宜しくお願い致します。

『かごんま造士館』 2名卒塾！

卒塾された先生方の感想をお聞きしました！

令和5年10月21日からふるさとリーダー塾かごんま造士館塾に参加させて頂きました。自民党青年局を主体に「次世代のリーダーを鹿児島から。共に未来を造る仲間になろう」をスローガンに10回の現地研修、講義に参加しました。政治家を目指す方、ビジネス領域を拡大する為に参加されている方が在籍していました。どの職種においても政治の必要性を理解して若い世代が自主的に参加していました。我々理学療法士も、職域、給与面には政治の力が必要です。若い世代が多いからこそ、政治に興味、関心を持つセラピストが増えて、明るい未来を造っていければ良いと感じました。普段の勤務では体験できない貴重な経験をありがとうございました。

きりしま内科リハビリクリニック 加藤翔先生

令和5年度造士館塾に参加させていただきました。ありがとうございます。政治＝堅く、重いイメージを持たれる方が多いと思います。

当塾では議員さんやコンサル業の方の話、現地視察で普段入れないような所を視察出来ます。実際、起こっている事を自身で見ることができメディアで報道されている事との相違、根本を見て解釈する重要性を感じる事ができます。又、参加者は鹿児島県の議員、経営者、一般職員と横の繋がりも増えます。

今後、理学療法を考えていく上でも何かヒントが出てくると思います。興味のある方は参加される事をお勧めします。

徳久整形外科 有馬直也先生

役員紹介

今回は広報局の紹介をさせていただきます！



南薩ケアほすびたる 木場涼介

昨年より広報局長に着任いたしました、南薩ケアほすびたるの木場涼介です。広報局活動をさせていただいて1年半ほど経過しました。主な活動として、年に3回から4回、広報誌「propulsion」を継続して発行させていただいています。政治活動というなかなか伝わりにくいことを、いかに浸透できるように伝えていくかを考えながら作成させていただいています。今後も皆様のご協力のもとに連盟活動をわかりやすく、楽しく伝えていくことを最優先に進めていけたらと考えています。よろしくお願いします。

令和5年4月よりご縁をいただきまして広報局にて活動をしています有菌と申します。主に鹿児島県理学療法士連盟に関する活動、研修会の案内や報告、連盟広報誌などをホームページへ掲載する仕事をさせていただいております。連盟ってこういった活動をしているのだろうか？というのを知ることができる1つの場所として活用いただければと思っています。私自身、業務などにより活動や研修会などに参加できずにいることが多いですが、ホームページを通して見させていただいています。若輩者ではありますが皆様のお役に立てればと思います。今後ともよろしくお願い致します。



ちゅうざん整形外科・内科・胃腸内科 有菌潤一先生



介護老人保健施設 アンダンテ伊集院 宮雅紀先生

鹿児島県理学療法士連盟広報局の宮雅紀です。いつも理学療法の発展にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。広報局では、皆様に連盟の活動や理学療法士の活動に関連する様々な情報をお届けするため、広報誌の発行やSNSを通じた広報活動を行っています。さらに、理学療法の発展に欠かせない政治との連携を強化し、政策提言や政治活動にも注力しています。今後も研修会の案内や専門知識の普及を図りつつ、皆様の業務に役立つ情報を迅速かつ的確に発信してまいります。どうぞ引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

鹿児島県理学療法士連盟広報局長 木場涼介

会員募集！

みんなで活動、してみませんか？！



鹿児島県理学療法士連盟
入会申し込みフォーム



NEXT入会申し込みフォーム

Instagram



鹿児島県理学療法士連盟